

2025年 2月 20日

報道機関 各位

第1回「富山の獅子舞」公開研究会の開催について（ご案内）

富山県は呉西地方を中心に獅子舞の盛んな地域として知られ、1970年代には継承数が千を超え、「百足獅子」というユニークな形態が広く認知されてきました。一方で、各集落や町内において、どのように担い手が組織され、継承のための努力が払われてきたのかについては、不明なところが多いです。祭礼が共同体の形成を助け、人々のウェルビーイングに多大な影響力を与えることが明らかになった現代において、地域の祭礼や芸能の組織・継承のメカニズムを解明することは、極めて重要な課題です。

また、富山県の獅子舞においては、当事者の中にも研究的な視点を持ちながら祭礼に関与してきた実践者が少なからず存在します。インターネットやSNSの普及に伴い、そうした人々が発信する知見に対し、獅子舞に関わる多くの人々が関心を持ち、広く共有されるようになりつつあります。

本研究会は、獅子舞や祭礼をフィールドとして調査してきた研究者と、獅子舞の実践者がともに登壇し、議論し合う場です。研究者としては、民俗学とは異なる視点からいち早く富山の獅子舞研究を進めてきた西島千尋氏（金沢大学）を迎えます。実践者としては、富山県呉西地方の中でも氷見市を中心とする「氷見獅子」を20年近くにわたり調査してきた諏訪雄士氏（はくい獅子舞保存活性化実行委員会）と、新湊・伏木地区を中心に祭礼の活性化に取り組み、新湊地区の獅子舞にも造詣の深い五十嵐友輔氏（越中祭青年会）が登壇します。研究者と実践者の対話を促進することで、獅子舞の文化に新たな展開をもたらすことを目指します。

つきましては、本催事に関して、取材・報道方よろしくお取り計らい願います。

名称： 第1回「富山の獅子舞」公開研究会
日時： 2025年2月24日（月・祝） 13時00分～16時20分
場所： 放生津八幡宮（〒934-0025 富山県射水市八幡町2-2-27）

※詳細は別添のポスター及びプログラムをご参照ください。

【本発表資料のお問い合わせ先】

富山大学人文学部文化人類学研究室・芸術文化学部田邊研究室
Email: jinbuns@adm.u-toyama.ac.jp

富山の獅子舞を語り合う

第1回 公開獅子舞研究会



参加費・申込不要!

諏訪雄士

石川県中能登町小竹 天狗
はくい獅子舞保存活性化実行委員会

「氷見市における獅子舞開催状況
過去から現在・そして未来へ
どう残していくか」

五十嵐友輔

射水市新湊二の丸町獅子方若連中獅子方
放生津地区獅子舞連絡協議会

「歴史と文化を守る放生津の
若衆たち」継承に向けた新たな一歩」

西島千尋

射水市三ヶ獅子舞保存会 囃子方
金沢大学人間社会研究域

「移り変わる高岡市の獅子舞
長慶寺と江尻の事例から」

コメンテーター

藤本武 富山大学人文学部

田邊元 富山大学芸術文化学部

司会

野澤 豊一 富山大学人文学部

於：放生津八幡宮

射水市八幡町2丁目2-27

2月24日(月・祝) 13:00~16:20

お車は境内にお停めください

主催：富山大学人文学部文化人類学研究室
富山大学芸術文化学部田邊研究室

第1回「富山の獅子舞」公開研究会

2025年2月24日(祝・月)、於:放生津八幡宮(射水市八幡町2丁目2-27)

主催:富山大学人文学部文化人類学研究室・芸術文化学部田邊研究室

プログラム

13:00 挨拶・趣旨説明(野澤豊一・富山大学人文学部)

13:05 諏訪雄士(はくい獅子舞保存活性化実行委員)

「氷見市における獅子舞開催状況:過去から現在・そして未来へどう残していくか」

13:35 五十嵐友輔(越中祭青年会)

「歴史と文化を守る放生津の若衆たち:継承に向けた新たな一歩」
(休憩)

14:15 西島千尋(金沢大学)

「移り変わる高岡市の獅子舞:長慶寺と江尻の事例から」

14:45 コメント1:田邊元(富山大学芸術文化学部)

14:55 コメント2:藤本武(富山大学人文学部)

(休憩)

15:15 総合討論

16:15 閉会の挨拶(野澤豊一)